



# 島根大学附属図書館 年報2021

SHIMANE UNIVERSITY LIBRARY Annual Report 2021



# 図書館長より

## 多機能化する島根大学附属図書館

附属図書館長就任以来1年が過ぎました。この間、職員の高度な専門スキルによる弛まない尽力とコンシェルジュを始めとする学生さんとの密接な連携のお陰で、コロナ禍の中にもありながらも、附属図書館は大過なく順調に運営してまいりました。

私が学生であった頃、それから島根大学に赴任して来て暫くの間は、図書館は所蔵されている多くの書籍を閲覧して静かに読んだり、必要な場合には貸出により持ち出すことができたりする所であり、自身の趣味などを含む勉学や研究のための文献を調査する場所でありました。ですので、図書館の最も重要な機能は蔵書が多いことぐらいの認識しかありませんでした。また、定期試験期間中など学生さんで賑わっていることもありましたが、基本的には図書館とは不必要に訪れる場所ではなく、読書のための静寂な空間であるべきものと理解しておりました。

しかしながら2013年の本館の耐震機能改修工事の頃を契機として、附属図書館は本来の文献閲覧以外の様々な機能が付加されてきたように思います。なぜ、ここで“ように”という言葉を使うかと申し上げますと、この頃には私自身は余り図書館に行くことがなくなっていたからです。この理由については、後で触れることに致します。館内を見渡すと、いわゆる図書閲覧室以外に、PCルーム、ラーニングcommons（交流型の学習スペース）、研究個室、グループ学習室や展示室を、交流ゾーン、学習ゾーン、研究ゾーンに分けて配置するなど利用者のニーズに合わせて、図書館内の空間を多機能化しております。2020年のコロナ感染拡大により現在、グループ・交流型の使用ができない状態となっておりますが、それまでは学生さん達は上手く利用しているなど感じしておりました（入館者数は、現在、コロナ感染拡大以前の約6割まで回復しています）。

ニュースなどによると、日本はいろんな分野で、デジタル化対応が遅れていると指摘されていますが、附属図書館は、蔵書検索OPAC、電子リソース（電子ジャーナル、データベース）、電子ブック、デジタルアーカイブス、SWAN（島根大学学術情報リポジトリ）、GO-GURa（しまね地域資料リポジトリ）など、十分な対応がなされていると思います。特に、SWAN、GO-GURaは最近必要となった図書館の発信機能を担っています。SWANでは、教員の研究成果の他、大学院の博士学位論文のインターネット公開（国会図書館での蔵書ではなく、各大学で公開するように2013年から変更されたものです）をしております。出色なのは図書館のホームページです。感覚的に必要なことができるよう機能化されており、医学図書館の情報も記載され、両キャンパスから自由に図書館を利用できるようになっています。

ホームページで案内しているVPNの機能を用いると学外からでも、電子ジャーナルの利用などが不自由なくできます。総合情報処理センターと協力してできる機能の一つであり、そのスキルそして連携関係を確立しているからこそできるサービスです。

電子ジャーナルを使いこなすことは、近年の高度な教育・研究にとって不可欠な要素の一つです。1990年代までは、文献論文の別刷りの請求依頼が外国の研究者からよく届いたものでした。当時は別刷りを国際郵便で送ったりしていましたが、時代の変遷とともに電子メールやネットの利用が主流となり、最近では電子ジャーナルを各自利用するのが普通です。学術論文投稿は各ジャーナルのWebサイトで行い、論文審査も電子メールで連絡を受け、短期間での査読が求められ、Webサイトで対応します。これらの作業がスムーズにできないと、論文調査はおろか論文投稿・発表などの研究活動が全くできない時代になっており、大学は高等教育・研究機関としての役割が果たせないこととなります。実は、私が余り図書館に足を運ばなくなっていたのは、電子ジャーナルを利用するようになり、実際に文献コピーに行く必要がなくなったからです。勿論、豊富な図書を揃え、閲覧する、そのための図書の管理をしっかり行うなどの基本的な事柄の重要性に変わりはありません。その上で、時代の要求に合わせて、進化・機能化する。附属図書館にはそんな使命が求められていると実感したこの1年でもあり、責任の重大さを痛感しております。附属図書館を是非有効にご利用ください。宜しくお願い致します。



附属図書館長 半田 真（2022年6月）

# 附属図書館の理念と目標

2013（平成25）年8月2日学術情報機構附属図書館運営会議承認

## 理念

島根大学は、社会の発展と進歩に貢献するため、豊かな人間性と専門性を身につけた人材の養成を使命とし、創造性ある研究の促進や地域連携を推進しています。（「島根大学憲章」より）

附属図書館は、島根大学における学修、教育、研究を支援するための基盤施設として学術情報の収集、提供に努め、また、地域や国際社会との連携をすすめ、地域に根ざし、社会に貢献できる図書館を目指します。

## 目標

### 1. 学修・教育支援のための資料と環境の整備

学生の学修を支援するため、充実した資料と学修環境を整備し、人格を育む教育を目指して、学内の教育研究プログラムと連携した教育支援を行います。

### 2. 研究支援のための学術情報整備

多様な分野の特色ある高度な研究を支援するため、国内外の学術情報の収集整備に努め、これらを効率的に利用できる電子図書館機能を充実します。

### 3. 地域の学術情報拠点としての連携協力

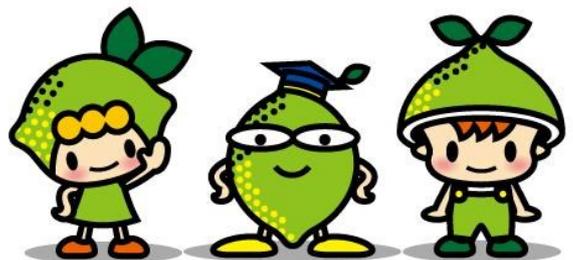
地域の特性と大学の特色を生かした企画、運営をすすめ、地域の学術情報拠点として、資料提供、連携企画、情報発信等を積極的に行います。

### 4. 学術コミュニケーションへの貢献

大学の研究成果や貴重資料を世界に向けて発信し、学術コミュニケーション活動に貢献します。

## CONTENTS

TOPICS	4
本館におけるカビ発生と 湿度対策工事の完了	9
図書館日誌	11
統計	
・基本統計	13
・利用者	14
・貸出	15
・図書	16
・図書館資料費	17
・電子リソース	18
・Webサービス	19
・相互協力	20
・講習会／その他	21
その他の記録	22



島根大学附属図書館マスコットキャラクター  
(左から) みいなちゃん、ライム博士、けんさくくん

# TOPICS

## ■新型コロナウイルスへの対応

2020年度に引き続き、2021年度も附属図書館では大学の「新型コロナウイルス感染症に係る行動指針」の下に感染防止対策を実施しながら図書館サービスを提供した。

本館では、窓開けによる換気や使用頻度の高い箇所の定期的なアルコール消毒、座席数の制限など一部施設の利用制限を継続した。県外大学進学者へのサービスも前年度から引き続き実施し、2021年度は4名の利用申請があった。

医学図書館においても、窓開けによる換気、座席数の制限、閲覧スペースのゾーニング、セミナー室

及び自由閲覧室の閉鎖を継続した。また、出雲キャンパスの入構制限により図書館を休館していた期間（2021年5月～6月、2022年1月～3月）は、図書館へ来館できない学部生・院生を対象とした貸出図書・文献複写の自宅配送を行った。文献検索講習会は、図書館作成の解説動画を用いたオンデマンド型と並行し、感染防止対策を行った上で対面での実施も再開した。

## ■図書館コンシェルジュ活動 - オンライン活動の取り組み

「図書館コンシェルジュ」とは、職員と協働し、附属図書館本館におけるピアサポートを進めるとともに、学生の視点によるサービスの改善などを目的とする学生ボランティアである。

2021年度は、2020年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大の影響で、対面活動の制限など多くの制約がある中での活動となった。特に読書会や交流会といった対面での交流を前提としていたイベント企画は、従来の形式での開催が困難となったが、オンラインツールを活用するなど担当学生の工夫により多くの企画を実施することができた。

展示企画としては、季節に合わせた館内の装飾、テーマを設定しての図書展示や、松江市立図書館からの団体貸出を実施した。イベント企画はすべてリモートでの参加が可能な形で計画を立て、ABD（ア

クティブ・ブック・ダイアログ）、ラーコモカフェ（p.6参照）、「ただ日本語で話すだけ（通称：ただ日）」を開催した。留学生との交流を目的とする「ただ日本語で話すだけ」は、国際交流課とも連携して留学生イベントの周知を図った。



## ■ミニ展示「旧制松高と島根大学のあゆみ」を開催

新入生などに向けたミニ展示として、「旧制松高と島根大学のあゆみ」を開催した。2020年は、島根大学（法文学部及び総合理工学部）の前身にあたる旧制松江高等学校（旧制松高）が創立されてちょうど100年であり、今回のミニ展示では、これを記念して前年度開催した企画展「嵩のふもとに」の解説パネルを中心に、旧制松高関係者の著作や当時の蔵書などを紹介した。期間中、約470名の来場があった。

### ■開催概要

期間：2021年4月1日（木）～5月23日（日）  
会場：本館1階展示室（地域コミュニティラボ）  
主催：島根大学附属図書館



# TOPICS

## ■学習支援ポータルを公開

2021年4月20日に「学習支援ポータル」を公開した。これは学生を対象とした学習支援のための情報やサービスを集約したもので、個人向けサービスの紹介の他、データベースの使い方などを学べる「オンラインチュートリアル」、Web上で疑似的に館内を探索できる「VR図書館ツアー」が含まれている。新型コロナウイルス感染症の拡大により、学生のキャンパスへの立ち入りが制限される中、オンラインで利用できる学習支援サービスを強化する目的で提供が開始された。

特に「オンラインチュートリアル」は、自宅等からデータベースの使い方などを学ぶことができるよう、新たに作成されたコンテンツである。現在「図書を探す」「日本語論文を探す」「英語論文を探す」「オンライン辞書ツールを使う」「新聞記事データベースを使う」「統計情報を探す」の6項目あり、

学生はMoodle等にログインすることなくこれらのページにアクセスできる。今後は必要に応じてコンテンツの充実化を検討する。



島根大学附属図書館が提供する学習支援コンテンツのポータルサイトです。



## ■企画展示「命の絆展—被害者も加害者も出さないまちづくり—」を開催

この企画展は、犯罪被害者遺族による手記や警察等の支援活動の紹介を通して、被害者も加害者も出さない街づくりに向けた機運の醸成を目指して開催された。授業科目「地域社会の生活と安全」において、本企画展の主催者による講演等が予定されていたことから、これにあわせた時期に実施した。

期間中、図書館を訪れた学生や一般市民など約450名の来場があり、被害者の等身大パネルに貼られた写真や遺品、残された家族による手記、警察等による被害者支援の取り組みや関連書籍の紹介・展示を通して、被害者たちが伝える命の重さ、大切さについて考える機会となった。

### ■開催概要

期間：2021年6月1日（火）～6月27日（日）

会場：本館1階展示室（地域コミュニティラボ）

主催：島根県警察本部、（公財）島根被害者サポートセンター、江角由利子氏

共催：島根大学附属図書館



# TOPICS

## ■廃棄予定図書の無償提供会を実施

附属図書館本館において、除籍済みの廃棄予定図書について有効活用を図るため、本学の学生・教職員を対象に無償提供を行った。コロナ禍において、2019年度まで毎年開催していた蔵書リユース市は、適切な感染症対策をとることが難しいため、これに代わるものとして実施した。数量の関係で2期に分けて実施し、累計の来場者数は約350名であった。提供した図書約5,800冊のうち、約4割が学生等に引き取られた。

実施にあたっては、コロナ対策として、カウンターで受付を行い、会場への入場者数及び滞在時間に制限を設けるなどした。なお、2022年1月にも実施を計画していたが、大学の感染症対策が強化されたことを受けて中止とした。

### ■開催概要

期間：第1期 2021年7月13日（火）～16日（金）

第2期 2021年7月26日（月）～30日（金）

会場：本館3階多目的室

対象図書等：

- ・除籍済みの廃棄予定図書 約5,800冊
- ・保存年限を過ぎた一般雑誌 30誌（約1,200冊）



## ■ラーコモカフェ 第17回「オリンピックとは何か」を開催

図書館コンシェルジュの自主企画活動の一つである「ラーコモカフェ」を、企画名の由来ともなった館内施設・ラーニングコモンズで開催した。ラーコモカフェとは、ゲストスピーカーを招いて開催する講演会形式のイベントで、学生・職員・地域住民の交流と情報共有を目的とした企画である。

企画の性質上、コロナ禍中での開催は難しく、2019年度以降は休止状態となっていたが、今回1年半ぶりの開催となった。開催にあたりオンラインからも参加できるようにするなど工夫した。

第17回目である今回は「オリンピックとは何か」と題して、法文学部言語文化学科の浜田幸絵先生に

ご講演いただいた。2021年7月当時は、東京オリンピックの開催を直前に控えながらも、コロナ禍への対応が課題となり、歓迎ムード一色とはいかない世情であった。そのような中、オリンピックとはどういうものか、どのような歴史をたどってきたのかなどを改めて知ることができる貴重な機会となった。

### ■開催概要

日時：2021年7月14日（水） 15:00～16:00

対象：島根大学の学生・教職員

形式：対面・オンライン同時開催

会場：本館2階ラーニングコモンズ2

## ■図書館コンシェルジュによる動画作成

図書館コンシェルジュが、本学のオープンキャンパスに向けて動画3本を作成した。動画制作は、オープンキャンパス自体が初のオンライン開催となった2020年度に続いて2度目の挑戦となる。「短い動画の方が気軽に視聴してもらえるのではないか」という学生のアイデアから、館内ツアーの動画を1階部分と2階部分で分割して1本当たりの動画時間を短くするなど、オープンキャンパスのメインターゲットである高校生を意識した工夫を盛り込んで動画制作に取り組んだ。完成した動画は2021年8月から2022年3月

まで公開された。

■図書館ツアー動画「〔島根大学附属図書館〕一緒に歩こう！島大図書館（1F）」

■図書館ツアー動画「〔島根大学附属図書館〕一緒に歩こう！島大図書館（2F）」

■図書館コンシェルジュ活動紹介動画「〔島根大学附属図書館〕図書館コンシェルジュの活動を覗いてみた」

# TOPICS

## ■企画展示「戦争と平和を考える2021

### ～学生生活を謳歌したい！戦中・戦後の松高生たち～」を開催

2020年度から、本学では新型コロナウイルス感染拡大への対応として、対面授業が実施されなくなるなど、学生たちにとって「会って語らい共に学ぶ」というごく当たり前の行為が気軽にできない状況が続いている。時代背景や直接の原因は違うものの、戦中・戦後の松高生（＝旧制松江高等学校の学生）も「学びたくても学べない」状況が長らく続いた。

しかし、戦中・戦後の制約の多い環境の中にあっても、当時の松高生たちが、負けずに明るく、時には時勢に抵抗しながら快活に過ごしていたことが残

された資料からは読み取ることができる。

本企画展では、旧制松高時代の蔵書や教科書など関連資料の展示とあわせ、当時の松高生の様相について、解説パネルで紹介した。期間中、約310名の来場があった。

#### ■開催概要

期間：2021年7月19日（月）～8月31日（火）

会場：本館1階展示室(地域コミュニティラボ)

主催：島根大学附属図書館

## ■企画展示「文献資料から分かる大社基地」を開催

旧海軍大社基地遺跡群は、1945年3月頃から6月にかけて建設された、島根県最大規模の戦争遺跡である。米子の美保海軍航空基地予科練習生や、鰐淵鉦山の労働者、周辺の住民や学童など数千名の動員による突貫工事で作られた。また、当時最新鋭の攻撃機であった「銀河」が配備され、敗戦時には、西日本最大規模の軍事拠点となっていた。

今回の展示では、法文学部社会文化学科現代史学研究室の学生が大社基地に関する文献調査等を行った成果として、出雲弥生の森博物館で開催された企画展のためにまとめた展示パネルを中心に、附属図書館所蔵の関係資料もあわせて紹介した。期間中、約360名の来場があった。

#### ■開催概要

期間：2021年10月1日（金）～10月31日（日）

会場：本館1階展示室（地域コミュニティラボ）

主催：法文学部社会文化学科現代史学研究室

共催：島根大学附属図書館



## ■オンライン学生選書会を実施

図書館では年間を通じて学生からの購入リクエストを受け付けており、例年は、年1回近郊の書店での学生選書ツアーも実施していた。しかし、2020年度に引き続き2021年度も新型コロナウイルスの影響でツアーの開催が難しくなったため、これに替わるものとして、紀伊國屋書店学術電子図書館(KinoDen)のリクエスト機能を利用した、オンラインによる選書という方法で実施した。期間中、15冊の推薦があり、重複を除いた13冊の電子ブックを購入した。

#### ■開催概要

期間：2021年11月1日（月）～12月10日（金）

対象：本学学生 ※松江キャンパスのみ

### オンライン選書会のお知らせ

好きな時にじっくり本が選べる、オンラインでの選書会を開催します。しかも試読OK！ぜひ多くの本をリクエストしてください。



- 期間：令和3（2021）年11月1日（月）～11月26日（金）
- 対象：本学学生（学部生・院生） ※松江キャンパスのみ
- 内容：学内ネットワークから KinoDen（紀伊國屋書店学術電子図書館）へアクセスし、本を選んでリクエストする。



リクエスト画面が表示されるので、①学生番号、②備考（選書理由）欄に入力して送信してね！

今回は電子ブックのみ、一人10冊程度まで受け付けるよ！

問い合わせ：附属図書館担当(book@lib.shimane-u.ac.jp)  
※★を@にかえてください。



# TOPICS

## ■企画展示「イラストでたどる 西洋人の見た明治初期の日本」を開催

医学図書館が所蔵するコレクション「西東文庫」（せいとうぶんこ）の企画展示を行った。本企画展は、2018年に開催した同名の展示を基に、一部パネルを加筆・修正し、2021年度の企画展として開催したものである。

西東文庫は“Westernization of Japan”（西洋から見た日本の近代化）をテーマとして蒐集された827冊からなるコレクションで、幕末から明治期に当時の日本を訪れた西洋人の目で見られた日本の姿が記されている資料群である。

本企画展では西東文庫資料の中から、当時の日本の風俗や文化が描かれたイラストが掲載されている資料を70冊展示した。展示資料のうち、イザベラ・バードの『Unbeaten tracks in Japan（『日本奥地紀行』）』とエミール・ギメの『Promenades Japonaises（『日本散策』）』に掲載されたイラストを取り上げ、パネルを用いて紹介した。また、B.H.チェンバレンの『A handbook for travellers in Japan（『チェンバレンの明治旅行案内』）』の編纂にラフカディオ・ハーンが協力しており、島根県周辺の資料提供を行ったという解説パネルを新たに追加した。期間中、約280名の来場があった。

本企画展の内容（展示パネル、展示資料リスト等）は、展示室での展示期間終了後にデジタル展示として附属図書館ホームページにて公開した。

### ■開催概要

期間：2021年11月15日（月）～12月19日（日）

会場：本館1階展示室（地域コミュニティラボ）

主催：島根大学附属図書館



## ■企画展示「木の匠—第3回木匠展 in 島根大学—」を開催

中山間地の豊かな森林資源に恵まれた島根県では、古くから木工の技術が発達してきた。「木匠会」は、島根の木工芸の伝統技術の継承と技の研鑽のために結成されたグループで（1987年設立）、本企画展では、同会会員による技術の粋を集めた木工作品の他、加工見本や樹種資料、解説資料などにより同会の取り組みを紹介した。本大学での展示は、2017年度、2019年度に次いで3度目の開催となる。

期間中は約150名の来場があり、会場を訪れた来場者は匠たちの精緻で奥深い技を堪能していた。

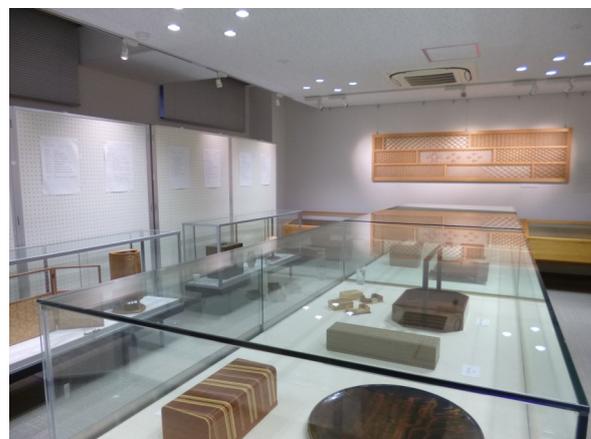
### ■開催概要

期間：2022年1月13日（木）～1月27日（木）

会場：本館1階展示室（地域コミュニティラボ）

主催：木匠会

共催：島根大学附属図書館



# 本館におけるカビ発生と湿度対策工事の完了

附属図書館本館は、2012年度に耐震機能改修工事を行い、2013年4月にリニューアルオープンした。機能改修により利用者の学習環境は大きく向上したが、資料の保存環境という点では新たな問題が発生した。改修工事後、書庫を中心に、館内の広範囲で資料のカビ被害が確認されており、その解消が大きな課題となっている。

カビは湿度が65%以上になると特に活性化するとされている。カビ被害が確認されたのは2014年9月で、当初は夏季の天候不順や窓開けによる換気の影響により、館内に一時的に湿気が溜まったことが原因と推測された。

館内では、カビ発生の確認直後から被害状況を調査し、図書館職員だけでなく、特に被害が大きい部分については外部委託業者によるクリーニングも行った。しかしながら、1年後の2015年9月には、カビの被害拡大が確認され、クリーニング済みの資料にもカビが再発生していることが分かった。



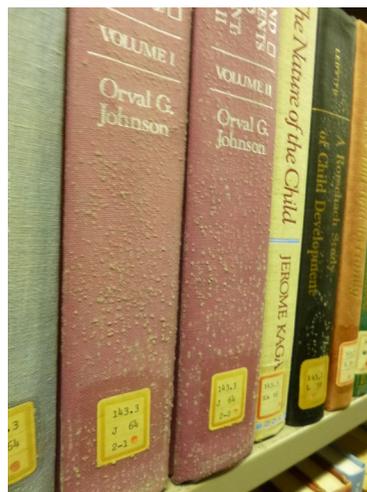
職員によるクリーニング作業

## (1) カビ発生の要因

クリーニング作業と並行して、2015年4月からは館内8か所に温湿度データロガーを設置し、温湿度のモニタリングを開始した。計測結果を参考に、学内関係部署と連携して、空調機器の設定調整や、外気乾燥時に窓を開けて換気を行うなど出来る限りの対策を行ったが、改善はわずかであった。特に書庫では、2015年は梅雨の始めから半年後の12月まで湿度60%以上のカビが発生しやすい環境が続いていた。

これらの計測データや館内設備の情報をもとに専門業者に分析を依頼したところ、湿度が下がらない原因として以下の点が指摘され、除湿対策として設備改修を行わない限り、館内環境の改善が見込めないことが明らかとなった。

- ①空調機器を夜間停止しているため、昼夜で温度差が発生している
- ②換気機器を手動でOn / Off しているため、適切なタイミングで換気できていない
- ③耐震機能改修工事で気密性が向上したため、一度溜まった湿気が逃げにくい
- ④館内のエアフローが悪い（空気が循環できていない）
- ⑤図書館自体の除湿能力が不足している



カビが発生した図書



館内に設置している  
温湿度データロガー

# 本館におけるカビ発生と湿度対策工事の完了

## (2) 対策工事の概要

この問題を解決するため、附属図書館では施設整備に関する要望事項として、「附属図書館温湿度対策事業」の申請を行い、これが認められる形で、2017年度から段階的に対策工事が実施されることとなった。

対策工事は4年にわたり、特に夏季（6月～9月）の外気が多湿な環境下でも、館内の温湿度を適切なレベルに保つことを目標に、専門業者による指摘事項を踏まえ、書庫への大型除湿機の設置、空調・換気機器の運転制御システムの改造、温湿度データロガーの増設などを行った。各年度の工事の主な内容は以下の通りである。なお、2019年度は予算の都合で実施されていない。



専門業者による  
カビ清掃などを学ぶ研修

2017(H29)	<ul style="list-style-type: none"><li>・空調機器の運転制御改造（スケジュールによる自動運転）</li><li>・換気機器の運転制御改造（外気の湿度条件による自動運転）</li><li>・空調ダクトを一部更新（循環効率を上げるため）</li></ul>
2018(H30)	<ul style="list-style-type: none"><li>・1階書庫に大型除湿機（2台）及びサーキュレーションファン設置</li></ul>
2019(R1)	<ul style="list-style-type: none"><li>・実施なし</li></ul>
2020(R2)	<ul style="list-style-type: none"><li>・2階書庫に大型除湿機（2台）及びサーキュレーションファン設置</li><li>・温湿度データロガーを増設（4台）</li></ul>
2021(R3)	<ul style="list-style-type: none"><li>・既設空調機器の運転制御改造（低温多湿時の除湿機能を強化）</li></ul>

## (3) 対策工事の効果

2020年度までに大型除湿機を設置した書庫については、カビの新規発生が抑制されており、温湿度データロガーの計測結果でも、湿度の改善に一定の効果が見られる。一方、閲覧室については、2021年度も夏季は館内湿度が高い状況が続いている。感染症対策として窓開放による換気を通年で実施していることも少なからず影響したと思われる（機械換気能力の確認を行い、2022年6月より機械換気のみとし、窓開放による換気は原則中止した）。

最終年度となる2021年度工事では、外気取り入れの空調機に電気ヒーターを付加し、低温多湿の空気を除湿しやすい温度に調整することで、除湿機能の強化を行った。これにより、閲覧室側の環境改善も期待されている。

今後も館内の温湿度を常時モニタリングしながら、適切な措置を講じていくことで、カビの発生を抑制するとともに、適切な資料保存環境の構築に努めていく。



書庫に設置した大型の除湿機

# 図書館日誌

年月日	カテゴリ	館区分	事項
2021年4月1日	展示	本館	ミニ展示「旧制松高と島根大学のあゆみ」を開催（～5月23日）
4月20日	その他	共通	学修支援ポータルを公開
5月8日	コンシェルジュ	本館	オンラインABD『なぜ 読解力が必要なのか？』を開催
5月9日	コンシェルジュ	本館	オンライン交流会（広島大学図書館サポーター”HULS”）
6月1日	展示	本館	企画展示「命の絆展―被害者も加害者も出さないまちづくり―」を開催（～6月27日）
6月7日	会議等	共通	令和3年度第1回附属図書館運営会議（オンライン会議）
6月7日	会議等	本館	令和3年度第1回附属図書館本館運営会議（オンライン会議）
6月15日	会議等	医学図書館	令和3年度第1回附属図書館医学図書館運営会議
6月21日	その他	共通	デジタルアーカイブに認証コンテンツ（学外機関所蔵分）を追加
7月7日	会議等	共通	令和3年度第2回附属図書館運営会議（～7月14日、メール会議）
7月7日	その他	共通	17時以降臨時休館（大雨による天候悪化のため）
7月8日	その他	本館	臨時休館（大学の授業休講）
7月12日	その他	本館	臨時休館（大学の授業休講）
7月13日	イベント	本館	廃棄予定図書の無償提供会の第1期を実施（～7月16日）
7月14日	コンシェルジュ	本館	第17回ラーコモカフェ「オリンピックとは何か」を開催
7月16日	コンシェルジュ	本館	オープンキャンパス動画公開
7月19日	展示	本館	企画展示「戦争と平和を考える2021」を開催（～8月31日）
7月26日	イベント	本館	廃棄予定図書の無償提供会の第2期を実施（～7月30日）
8月24日	その他	医学図書館	医学図書館蔵書点検（～8月27日）
9月6日	その他	本館	本館蔵書点検（～9月10日）
9月11日	コンシェルジュ	本館	オンラインABD『スマホ脳』を開催（共催：梅光学院大学）
10月1日	展示	本館	企画展示「文献資料から分かる大社基地」を開催（～10月31日）
10月15日	会議等	共通	令和3年度第3回附属図書館運営会議（オンライン会議）
10月15日	会議等	本館	令和3年度第2回附属図書館本館運営会議
11月1日	その他	本館	オンライン学生選書会を開催（～12月10日）
11月15日	展示	本館	企画展示「イラストでたどる 西洋人の見た明治初期の日本」を開催（～12月19日）
11月18日	コンシェルジュ	本館	ただ日本語で話すだけ「好きなマンガ」開催

# 図書館日誌

年月日	カテゴリ	館区分	事項
11月25日	コンシェルジュ	本館	ただ日本語で話すだけ「恋バナ」開催
12月2日	コンシェルジュ	本館	ただ日本語で話すだけ「日本史」開催
12月9日	コンシェルジュ	本館	ただ日本語で話すだけ「友達作り」開催
12月16日	コンシェルジュ	本館	ただ日本語で話すだけ「就活・院試」開催
12月17日	コンシェルジュ	本館	オンラインABD『地方消滅』開催
12月23日	コンシェルジュ	本館	ただ日本語で話すだけ「K-POPなどの音楽」開催
2022年1月13日	展示	本館	企画展示「木の匠—第3回木匠展 in 島根大学—」を開催（～1月27日）
1月13日	コンシェルジュ	本館	ただ日本語で話すだけ「留学」開催
1月18日	会議等	共通	令和3年度第4回附属図書館運営会議（～1月24日、メール会議）
2月16日	会議等	共通	令和3年度第5回附属図書館運営会議（～2月22日、メール会議）
2月28日	展示	共通	企画展示「イラストでたどる 西洋人の見た明治初期の日本」のデジタル展示公開

## ■新型コロナウイルス対応

年月日	館区分	事項
2021年5月19日	医学図書館	学生の構内立ち入りが原則禁止となったことに伴い、学生の入館を禁止 教職員のみ職員証で認証後に入館可 サービスカウンターでの利用者対応を停止 学外者の入館を禁止 学生を対象とした図書の配送貸出対応開始 学生を対象とした文献複写物の自宅への配送対応開始
7月13日	医学図書館	学生の入館禁止を解除（入館事前予約制で1日2時間半まで） サービスカウンターでの利用者対応を再開 学生を対象とした図書の配送貸出対応の停止 学生を対象とした文献複写物の自宅への配送対応の停止
10月1日	医学図書館	学生の入館事前予約制を終了
11月29日	医学図書館	24時間利用の再開
2022年1月8日	医学図書館	臨時休館（～10日）
1月11日	医学図書館	学生の構内立ち入りが原則禁止となったことに伴い、学生の入館を禁止 教職員のみ職員証で認証後に入館可 サービスカウンターでの利用者対応を停止
1月14日	医学図書館	学生を対象とした図書の配送貸出対応開始 学生を対象とした文献複写物の自宅への配送対応開始
1月18日	本館	大学の授業のオンラインへの移行に伴う廃棄予定図書の無償提供会の中止
1月19日	本館	学外者の入館を禁止

# 統計

## ■基本統計：2021年度データ

		本館 (松江キャンパス)	医学図書館 (出雲キャンパス)	合計	
開館日数	平日	231	227		
	土・日・祝日	64	38		
	合計	295	265		
利用対象者数 (2022年5月1日現在)	教職員	3,457		3,457	
	学生	4,922	1,134	6,056	
	学外者	351	13	364	
	合計			9,877	
入館者数	学生	169,163	26,091	195,254	
	教職員	9,513	5,644	15,157	
	学外者	3,810	66	3,876	
	合計	182,486	31,801	214,287	
貸出冊数	学生	46,085	5,090	51,175	
	教職員	5,477	1,998	7,475	
	学外者	3,043	32	3,075	
	合計	54,605	7,120	61,725	
蔵書冊数 *1 (2022年3月31日現在)	和漢書	691,539	73,257	764,796	
	洋書	157,264	65,664	222,928	
	合計	848,803	138,921	987,724	
図書受入冊数 *1	和漢書	購入	6,323	1,292	7,615
		製本	201	299	500
		寄贈	2,949	140	3,089
		再受入	148	1	149
		計	9,621	1,732	11,353
	洋書	購入	359	190	549
		製本	0	24	24
		寄贈	535	7	542
		再受入	7	145	152
		計	901	366	1,267
	合計	10,522	2,098	12,620	
	雑誌所蔵種類数 *1	和雑誌	8,811	1,035	9,846
洋雑誌		2,899	1,615	4,514	
合計		11,710	2,650	14,360	
雑誌受入種類数 *1	和雑誌	購入	336	116	452
		寄贈・その他	430	126	556
		計	766	242	1,008
	洋雑誌	購入	43	6	49
		寄贈・その他	8	3	11
		計	51	9	60
合計	817	251	1,068		
資料費 (千円)	図書	19,178	6,075	25,253	
	雑誌	3,899	2,875	6,774	
	小計	23,077	8,950	32,027	
	データベース	6,549		6,549	
	電子ジャーナル経費 *2	107,351		107,351	
	合計			145,927	
文献複写件数	受付	942	1,227	2,169	
	依頼	1,532	660	2,192	
現物貸借件数	受付	628	49	677	
	依頼	643	62	705	

\*1 研究室の資料を含む。

\*2 学術情報基盤整備計画にかかる全学共通経費相当分。

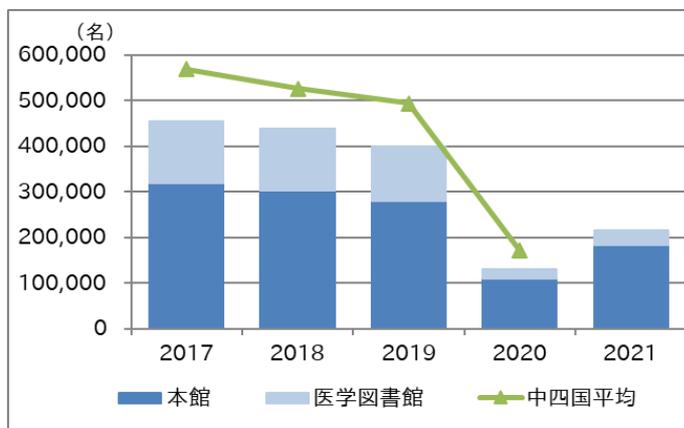
# 統計

## 利用者

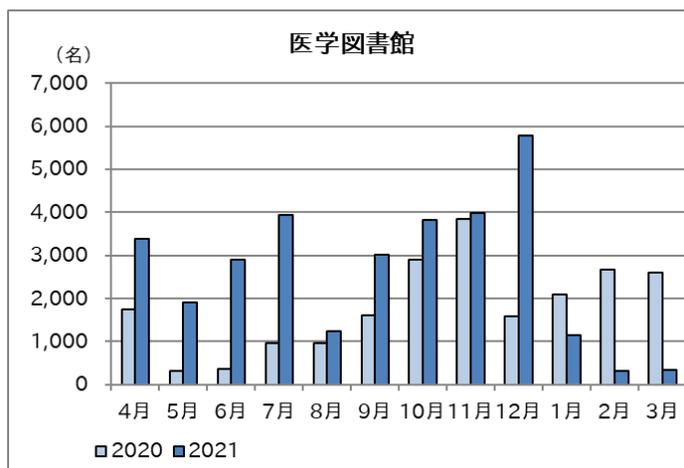
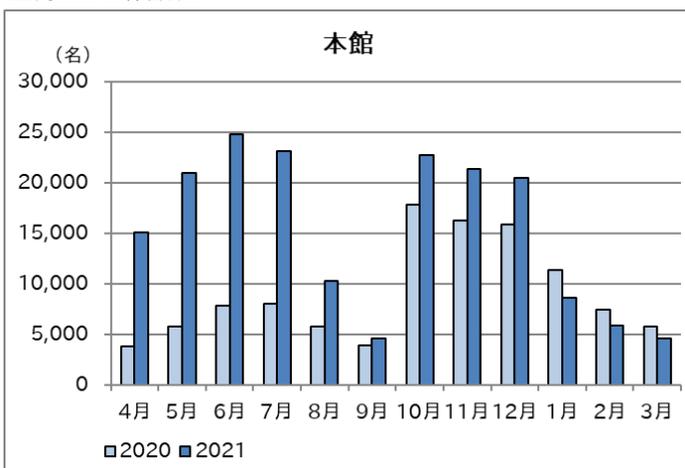
### 入館者数

		2017	2018	2019	2020	2021
本館	学生	297,613	283,452	262,194	99,075	169,163
	教職員	9,613	10,072	9,889	8,103	9,513
	学外者	10,920	9,718	8,811	2,432	3,810
	小計	318,146	303,242	280,894	109,610	182,486
医学図書館	学生	125,291	126,167	107,769	16,263	26,091
	教職員	8,784	8,743	7,968	5,313	5,644
	学外者	1,341	1,208	1,508	79	66
	小計	135,416	136,118	117,245	21,655	31,801
合計		453,562	439,360	398,139	131,265	214,287
中四国平均		569,170	526,500	493,660	171,670	-

※中四国平均は、「日本の図書館：統計と名簿」（日本図書館協会編）に掲載の中国四国地区国立大学のうち、島根大学と同規模校（学部数2～7学部）7校（広島・岡山・鳴門教育大学を除く）の平均値を用いた。（以下同様）



### 月別入館者数

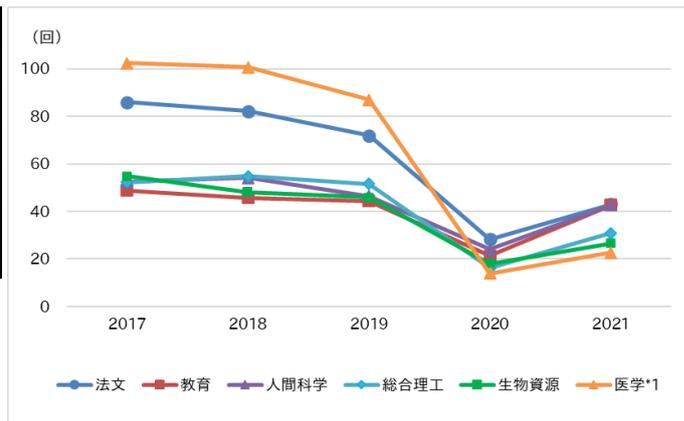


		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本館	2020	3,762	5,727	7,856	8,040	5,788	3,937	17,818	16,290	15,841	11,317	7,474	5,760
	2021	15,121	20,982	24,794	23,142	10,245	4,547	22,734	21,387	20,474	8,618	5,885	4,557
医学図書館	2020	1,747	312	371	953	954	1,619	2,894	3,846	1,597	2,091	2,665	2,606
	2021	3,394	1,919	2,893	3,940	1,236	3,021	3,817	3,974	5,789	1,149	317	352

### 学生1人あたりの年間平均来館者数

学部	2017	2018	2019	2020	2021
法文	85.99	82.18	71.95	28.29	42.98
教育	48.73	45.71	44.43	21.28	42.66
人間科学	52.50	54.11	46.48	23.95	42.63
総合理工	52.15	54.71	51.50	16.15	30.88
生物資源	54.81	48.20	45.86	17.96	26.52
医学*1	102.30	100.70	86.88	13.87	22.70

\*1医学部学生の医学図書館への入館回数。医学図書館は2017年4月3日から入館ゲートを設置。



# 統計

## ■貸出

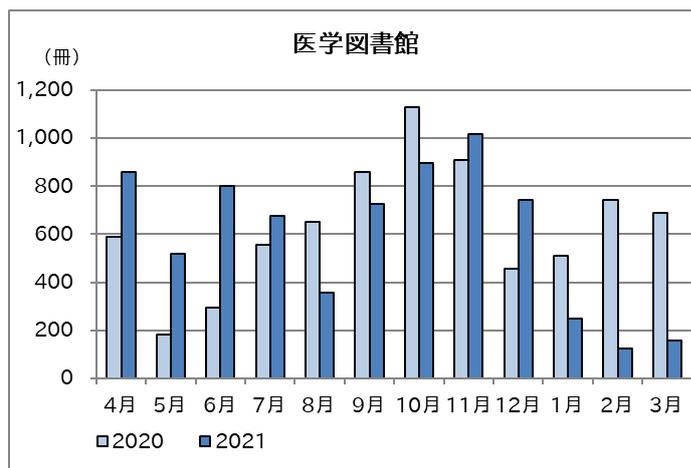
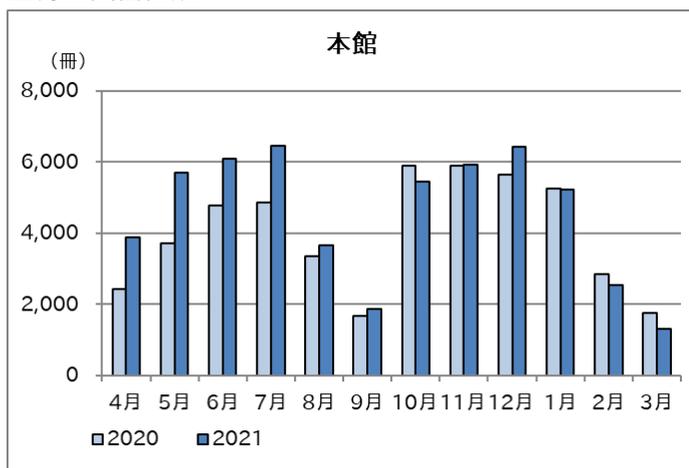
### ■貸出冊数

		2017	2018	2019	2020	2021
本館	学生	55,564	52,431	49,327	39,697	46,085
	教職員	5,809	6,191	6,244	5,869	5,477
	学外者	4,523	4,437	4,962	2,572	3,043
	小計	65,896	63,059	60,533	48,138	54,605
医学図書館	学生	13,694	12,258	10,807	5,681	5,090
	教職員	2,171	2,432	2,211	1,805	1,998
	学外者	243	347	499	79	32
	小計	16,108	15,037	13,517	7,565	7,120
合計		82,004	78,096	74,050	55,703	61,725
中四国平均		76,830	72,170	69,330	50,330	-

※延長貸出も回数としてカウントしている。



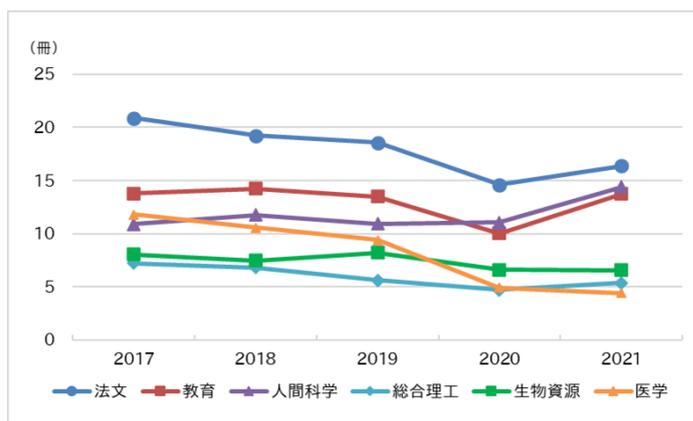
### ■月別貸出冊数



		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本館	2020	2,424	3,719	4,768	4,852	3,364	1,689	5,896	5,910	5,650	5,245	2,860	1,761
	2021	3,891	5,709	6,082	6,463	3,674	1,872	5,454	5,934	6,442	5,236	2,533	1,315
医学図書館	2020	587	183	295	556	650	860	1,129	910	455	512	741	687
	2021	859	517	799	677	356	727	897	1,017	742	247	124	158

### ■学生1人あたりの年間平均貸出冊数

学部	2017	2018	2019	2020	2021
法文	20.88	19.22	18.56	14.61	16.39
教育	13.80	14.22	13.48	10.05	13.76
人間科学	10.90	11.77	10.93	11.07	14.38
総合理工	7.21	6.79	5.59	4.69	5.36
生物資源	8.05	7.47	8.23	6.60	6.55
医学	11.81	10.58	9.41	4.93	4.41



# 統計

## ■ 図書

### ■ 蔵書冊数（分類別）

分類	本館			医学図書館			合計
	和漢書	洋書	小計	和漢書	洋書	小計	
000 総記	90,960	11,511	102,471	810	226	1,036	103,507
100 哲学	40,783	9,414	50,197	1,097	316	1,413	51,610
200 歴史	86,712	7,307	94,019	980	772	1,752	95,771
300 社会科学	171,608	26,995	198,603	1,944	523	2,467	201,070
400 自然科学	60,375	25,590	85,965	3,291	707	3,998	89,963
500 技術・工学	32,731	2,915	35,646	385	29	414	36,060
600 産業	36,832	3,324	40,156	182	23	205	40,361
700 芸術	30,774	4,708	35,482	518	134	652	36,134
800 語学	25,394	9,994	35,388	991	990	1,981	37,369
900 文学	72,070	18,565	90,635	2,005	1,655	3,660	94,295
医学専門	1	0	1	39,932	9,147	49,079	49,080
製本雑誌	43,299	36,941	80,240	21,122	51,142	72,264	152,504
合計	691,539	157,264	848,803	73,257	65,664	138,921	987,724

※ 2022年3月31日現在の数字。ただし、データ抽出は2022年4月5日のため冊数内訳に若干数の変更がある。

※ 視聴覚資料を含む。

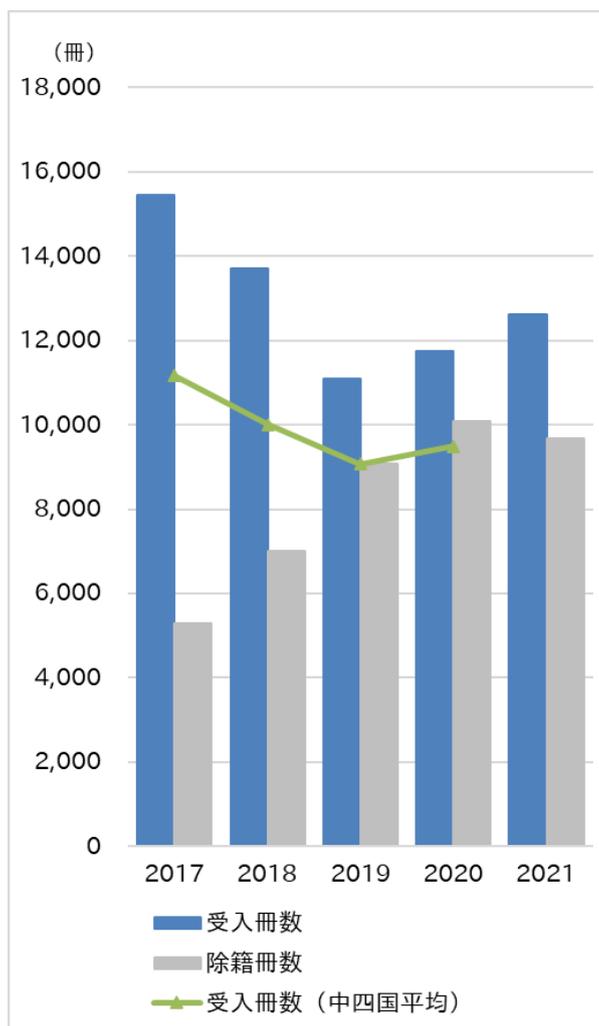
※ 研究室の資料を含む。

### ■ 受入冊数

		2017	2018	2019	2020	2021	
本館	和漢書	購入	7,281	7,148	5,891	5,632	6,323
		製本雑誌	530	544	435	204	201
		寄贈	3,392	2,618	2,134	3,214	2,949
		再受入	1,524	791	393	319	148
		計	12,727	11,101	8,853	9,369	9,621
	洋書	購入	328	264	303	309	359
		製本雑誌	0	0	0	0	0
		寄贈	207	187	216	314	535
		再受入	49	179	7	21	7
		計	584	630	526	644	901
小計	13,311	11,731	9,379	10,013	10,522		
医学図書館	和漢書	購入	1,346	1,403	1,185	1,169	1,292
		製本雑誌	414	325	335	297	299
		寄贈	172	97	85	114	140
		再受入	2	12	0	34	1
		計	1,934	1,837	1,605	1,614	1,732
	洋書	購入	96	80	80	82	190
		製本雑誌	91	51	39	40	24
		寄贈	7	17	1	3	7
		再受入	0	0	0	0	145
		計	194	148	120	125	366
小計	2,128	1,985	1,725	1,739	2,098		
合計	15,439	13,716	11,104	11,752	12,620		
中四国平均	11,164	10,007	9,070	9,489	-		
除籍冊数	5,298	7,012	9,069	10,097	9,669		
所蔵総数	974,380	981,084	983,119	984,774	987,724		

※ 視聴覚資料を含む。

※ 研究室の資料を含む。



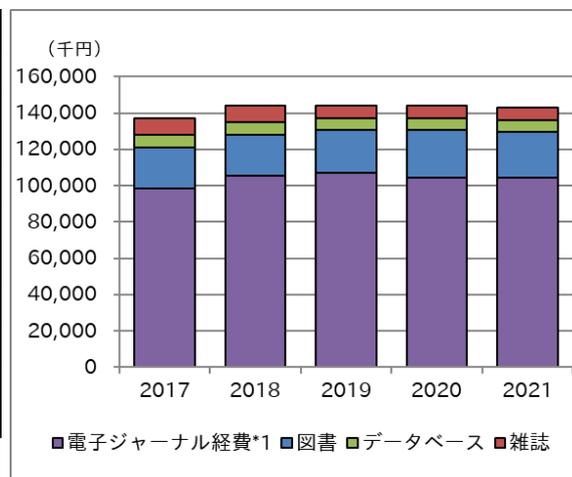
# 統計

## ■ 図書館資料費

### ■ 図書館資料費の推移

(単位：千円)

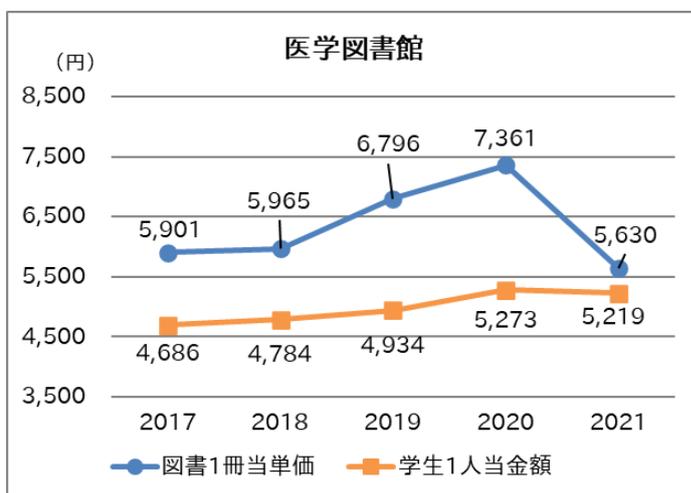
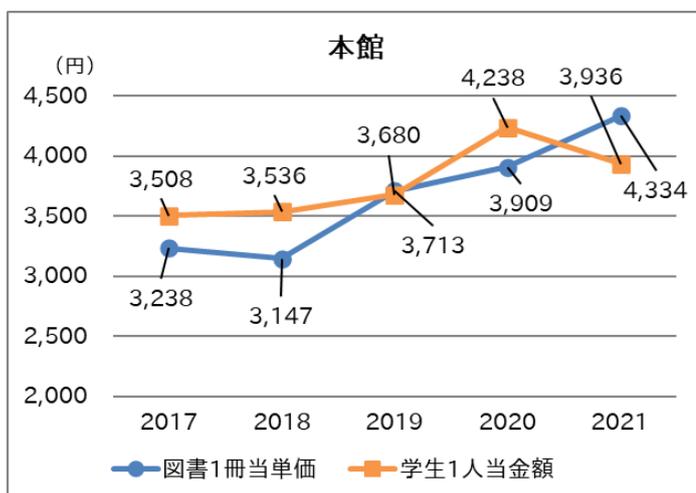
		2017	2018	2019	2020	2021
本館	図書	17,311	17,377	17,998	20,505	19,178
	雑誌	6,286	6,093	3,997	3,783	3,899
	小計	23,597	23,470	21,995	24,288	23,077
医学図書館	図書	5,488	5,655	5,743	6,154	6,075
	雑誌	3,062	2,947	2,900	2,831	2,875
	小計	8,550	8,602	8,643	8,985	8,950
データベース		6,649	6,757	6,787	6,509	6,549
電子ジャーナル経費*1		98,309	105,218	106,819	104,229	104,469
電子ジャーナル(戦略*2)		659	3,553	7,881	0	2,882
合計		137,764	147,600	152,125	144,011	145,927



\*1 学術情報基盤整備計画にかかる経費相当分

\*2 戦略的機能強化推進経費分

### ■ 学生用図書費



# 統計

## ■電子ジャーナル

### ■主要電子ジャーナルの利用状況（ダウンロード数）

	2017	2018	2019	2020	2021
American Chemical Society	15,323	16,752	-	-	-
Cell	1,529	1,921	1,764	1,564	1,875
Elsevier ScicneDirect	127,375	138,357	137,229	160,472	177,545
JSTOR *1	1,338	1,550	1,128	1,661	1,199
Oxford	10,614	11,158	12,190	-	-
Nature	5,284	5,160	6,099	7,835	6,081
PNAS	2,121	2,703	3,212	3,177	3,395
Science	37,847	33,079	50,150	50,352	64,218
SpringerLink	39,480	39,930	36,903	39,386	39,305
Wiley Online Library	28,654	32,551	41,341	49,415	51,004
メディカル・オンライン・ライブラリー *2	2,257	2,504	3,137	27,249	3,196

※当該年の1月～12月で集計している。

\*1 Arts & Sciences Collection I, Health & General Sciences Collection

\*2 電子ブックのダウンロード数も含む。

### ■電子ジャーナル契約タイトル数

	和	洋	2021
電子ジャーナル経費 (全学共通経費等)	Cell	洋	1
	Elsevier ScienceDirect	洋	2,375
	JSTOR *1	洋	140
	Nature	洋	1
	PNAS	洋	1
	Science	洋	1
	SpringerLink	洋	1,568
	Wiley Online Library	洋	1,475
	小計		5,562
	図書館含む 部局経費	British Medical Journal (BMJ)	洋
Karger		洋	70
Lippincott (LWW)		洋	59
その他個別タイトル		洋	36
メディカル・オンライン・ライブラリー		和	1,469
その他個別タイトル		和	4
小計		1,643	
タイトル数 合計			7,205

## ■データベース

### ■学術データベースの利用状況

データベース名称	カテゴリ	2017	2018	2019	2020	2021	備考
CINAHL	看護学英語文献	155	702	593	466	518	1-12月／検索回数
Web of Science	全分野英語文献	23,877	31,124	32,786	29,274	31,413	1-12月／検索回数
Westlaw Japan	法学文献・判例	760	606	669	1,304	1,155	4-3月／ログイン回数
朝日新聞蔵II ビジュアル	新聞	2,097	2,364	2,493	3,634	2,582	4-3月／ログイン回数
医学中央雑誌Web	医学・看護学文献	63,533	71,879	75,167	82,090	84,354	4-3月／検索回数
化学書資料館	化学参考図書	2,499	2,808	3,574	3,334	2,335	4-3月／アクセス数
ジャパンナレッジ	各種参考図書等	42,018	64,650	68,817	71,647	64,578	4-3月／検索回数
日経テレコン21	新聞	7,730	5,076	8,492	9,026	14,537	4-3月／本文利用件数
ヨミダス歴史館	新聞	3,430	2,190	6,058	3,290	4,673	4-3月／検索回数
ルーラル電子図書館	農学参考図書	1,476	1,230	589	757	1,999	4-3月／記事閲覧回数
和歌ライブラリー	和歌	847	1,133	748	93	1,686	4-3月／ログイン回数
JCR: Journal Citation Reports	学術雑誌評価ツール	-	-	-	-	-	
EBSCO Discovery Service	横断検索ツール	-	-	-	8,313	8,214	1-12月／検索回数

## ■電子ブック

### ■電子ブックの利用状況（閲覧回数）

プラットフォーム	2017	2018	2019	2020	2021
EBSCOhost eBook Collection	-	79	62	18	387
Maruzen eBook Library	156	818	344	587	1,101
ProQuest Ebook Central	-	8	119	59	43
Springer eBooks	-	-	3,331	3,537	4,486

※当該年の1月～12月で集計している。

※統計が入手できたプラットフォーム・期間のみ掲載。

### ■電子ブック契約タイトル数

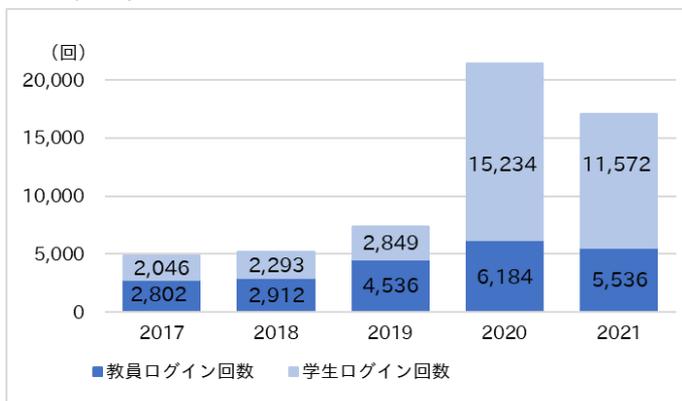
プラットフォーム	和	洋	合計
EBSCOhost eBook Collection	451	57	508
Elsevier ScienceDirect	0	1	1
KinoDen	154	0	154
Maruzen eBook Library	1,580	470	2,050
メディカルオンライン・イーブックス	130	0	130
ProQuest Ebook Central	0	209	209
Springer eBooks	0	14,739	14,739
タイトル数合計	2,315	15,476	17,791

※2022年3月31日時点の累積。買い切り分のみ（年間購読型は含まない）

# 統計

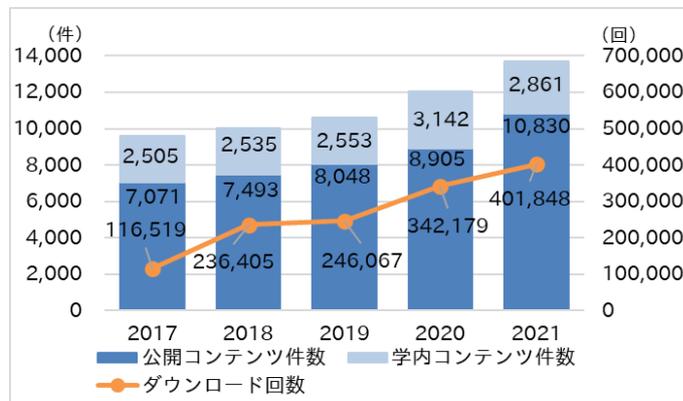
## ■Webサービス

### ■EZproxy (リモートアクセス)



※2022年4月1日以降、EZproxyの運用は中止した。

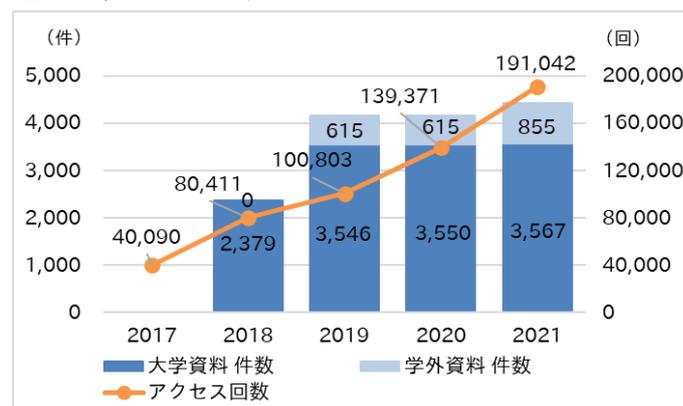
### ■島根大学学術情報リポジトリ (SWAN)



### ■しまね地域資料リポジトリ (GO-GURa)



### ■デジタルアーカイブ



※2017年度は情報セキュリティインシデント対応のため統計取得不可期間あり  
 ※2018年1月にシステムのリニューアルオープン

### ■本館の『館内施設利用予約』 (Web予約システム)

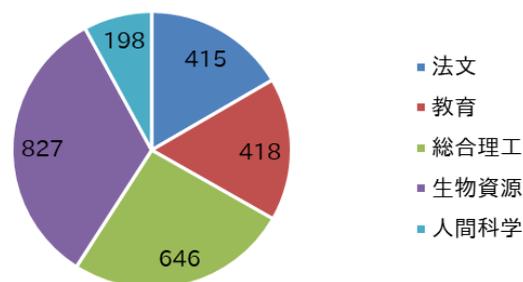
部屋名	総利用時間*1	総開室時間	稼働率[%]*2
グループ学習室1	1,088時間45分	2,603時間30分	41.82
グループ学習室2	942時間	2,603時間30分	36.18
研究個室1	771時間30分	3,003時間	25.69
研究個室2	821時間	3,003時間	27.34
研究個室3	938時間45分	3,003時間	31.26
研究個室4	365時間45分	3,003時間	12.18
研究個室5	198時間15分	3,003時間	6.60
オンライン会議ブース1	172時間45分	3,003時間	5.75
オンライン会議ブース2	25時間45分	3,003時間	0.86
オンライン会議ブース3	68時間30分	3,003時間	2.28

\*1総利用時間とは、館内施設を実際に利用した時間を蓄積したもの

\*2稼働率とは、総利用時間を総開室時間で除算したもの

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴い、グループ学習室1とグループ学習室2は2022年1月17日からそれぞれ利用受付を中止した。

### グループ学習室等の利用回数



# 統計

## ■相互協力

### ■文献複写件数

		2017	2018	2019	2020	2021
本館	受付	784	689	652	762	942
	依頼	1,638	1,540	1,537	1,570	1,532
医学図書館	受付	975	762	891	1,101	1,227
	依頼	727	963	910	906	660
中四国平均	受付	2,218	2,059	1,880	1,684	-
	依頼	2,556	2,237	2,309	2,143	-

### ■現物貸借件数

		2017	2018	2019	2020	2021
本館	受付	568	546	538	597	628
	依頼	419	455	503	466	643
医学図書館	受付	28	22	22	35	49
	依頼	2	10	5	42	62
中四国平均	受付	540	402	368	425	-
	依頼	646	542	560	614	-



### ■県内図書館間の相互貸借（本館）

	貸出冊数					借受冊数				
	2017	2018	2019	2020	2021	2017	2018	2019	2020	2021
島根県立大学（松江）	12	22	46	42	38	5	4	5	6	14
松江高専	4	3	5	0	3	0	1	0	0	7
島根県立図書館	53	33	46	38	49	23	24	16	25	58
県立以外の公共図書館	240	262	227	230	250	21	17	27	27	63
合計	309	320	324	310	340	49	46	48	58	142

# 統計

## ■講習会

### ■学術情報リテラシー講習会

			2017	2018	2019	2020	2021
本館	図書館主催	回数	15	14	10	0	0
		参加者数	100	53	34	0	0
	オンデマンド*1	回数	19	9	17	5	7
		参加者数	734	459	679	180	282
医学図書館	図書館主催	回数	10	4	3	1	4
		参加者数	280	36	36	90	10
	オンデマンド*1	回数	23	16	17	3	10
		参加者数	451	529	698	208	380
参加総数			1,565	1,077	1,447	478	672

\*1 オンデマンドとは、教員と連携して授業内で実施したものや個々の利用者の求めに応じて開催した講習会を指す。



## ■その他

### ■いこうる（男女共同参画図書コーナー）の貸出回数（本館）

テーマ	展示期間	展示冊数	貸出回数
生き方、芸術、ハラスメント	2021年4月～2021年6月	100	30
男女共同参画、子ども、社会、病気・闘病記、ファッション	2021年7月～2021年9月	100	44
海外女性事情、こころ、ファッション、不平等	2021年10月～2021年12月	100	47
ジェンダー、しごと、文化、貧困	2022年1月～2022年3月	100	16
合計		400	137

※ 国立女性教育会館からの団体貸出

### ■松江市立図書館コーナーの貸出回数（本館）

テーマ	展示期間	展示冊数	貸出回数
オリンピックと癒し	2021年5月18日～2021年7月9日	90	36
食	2021年11月22日～2022年1月13日	87	41
合計		177	77

※ 松江市立中央図書館からの団体貸出（図書館コンシェルジュが選書）

### ■松江市立図書館移動図書館の利用状況（本館）

巡回日	新規登録者数	貸出者数	貸出冊数
2021年4月30日（金）	4	11	37
5月31日（月）	9	19	79
6月30日（水）	9	20	81
10月29日（金）	6	9	46
11月29日（月）	4	14	37
合計	32	73	280

### ■蔵書リユース市（本館）



※ 2020年度は新型コロナウイルス感染症流行のため、開催を中止した。  
 ※ 2021年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、無償提供会とした。

### ■図書館見学・ツアー

実施日	参加者	人数
2021年7月14日	鳥取県立倉吉西高校	22
7月15日	島根県立横田高校	41
7月21日	広島県立西城紫水高校	28
10月11日	島根県立江津高校	23
10月12日	島根県立江津高校	29
10月22日	松江市立川津小学校	10
10月26日	島根県立大東高等学校	32
10月27日	岡山県立高梁高等学校	8

## その他の記録

### ■展示貸出の実績

会期	展示名	資料名	資料番号
2021年4月16日（金） ～6月27日（日）	企画展「旧制松江高等学校—松江で学び、暮らした生徒達—」（松江歴史館）	校友会誌 2,4,6,7,10-22,24,35-36	—
		Chimère vol.1 No.1 2	—
		松高校友会々報：號外	2224995
		松高校友会々報 1-2,4-34	—
		眞陵 第三号、昭和12年3月発行、昭和13年3月発行	—
		眞陵 昭和12年3月発行	—
		眞陵 昭和13年3月発行	—
		松江高等學校一覽 5冊	2190574、2233104～2233107、1133109
		松江高等學校々則抜萃 2冊	2233111、2233112
		松江高等學校々則抜粹 附校友会々則	—
		[出席簿]：松江高等學校文科第2年乙組第1學期第5週	2233171
		松江高等學校要覽：創立十周年記念	2233102
		創立十周年記念絵葉書	—
		松江高等學校体育大会記念絵葉書	—
		圖書館一覽 10冊	2233133、2233368、2233135、2233370、2233137～2233142
		生徒名簿：五十音別	2233113
		會報 創刊号～第7号	—
		松江高等學校同窓会會報 第8号～第16号	—
		松高歌集	—
		旧制松高校友会 招待券	—
		旧制松江高等学校 水泳部 バックル	—
		馬術部徽章、クラス対抗水泳人賞、実弾射撃人賞、クラス対抗陸上人賞	—
		戦歿會員略歴	—
		「遺勲芳萬世」	—
		宣誓	—
		啓眞 淞高第二十五期甲三組の記録	—
		昭和12年 全国高等学校専門学校大学予科 入学試験問題詳解 附入学試験要項及競争率一覽	1263854
最近七ヶ年高等学校入學試験問題答案詳解 / 諸大家編	0223766		
旧制松高関係教科書 6冊	—		
2021年8月2日（月） ～10月11日（月）	2021年度島根大学総合博物館アシカル企画展「鑪（たたら）×TATARA」	芸州加計隅屋鉄山絵巻 上巻	1429861
		同上 下巻	1429862
		鉄山秘書 第1－第4	2067196
		同上 第5－第8	2067197
2021年9月17日（金） ～11月23日（火）	開館10周年記念特別展「戦国の世を馳せた武将 堀尾吉晴」（松江歴史館）	日本山海名産図会	1429071
		堀尾期松江城下町絵図	1374132
2022年2月4日（金） ～4月10日（日）	企画展「松江藩と絵図—花開いた地図の世界—」（松江歴史館）	関原両軍陣之図	1429885
		文化改正出雲国十郡村附絵図	1429869
		改正日本輿地路程全圖	1429880
		出雲国古図	2100797
		元禄出雲国絵図	2100798
		萬國航海圖	1429906

# その他の記録

## ■報道

事項	掲載紙・放送局等（年/月/日）
企画展示「命の絆展」	山陰中央新報（2021/6/2）
島根大学附属図書館、デジタルアーカイブに学外機関所蔵資料を認証コンテンツとして追加	カレントアウェアネス-R（2021/6/21）
島根大学附属図書館、利用者が目的の電子リソースに速やかにアクセスできるように作成した「電子リソースリスト」をオープンソースで公開	カレントアウェアネス-R（2021/6/24）
国大協広報誌『国立大学』60号 特集【進化し続ける大学図書館】取組一覧（HP掲載）	国立大学協会HP（2021/7）
企画展示「戦争と平和を考える2021」	山陰中央新報（2021/7/20）
企画展示「文献資料から分かる大社基地」	毎日新聞（2021/10/8） 山陰中央新報（2021/10/26）
企画展示「木の匠―第3回木匠展 in 島根大学―」	島根日日新聞（2022/1/14）

## ■講師等・雑誌等での発表・報告

年月日	氏名	発表タイトル等	研修会名・雑誌名
2021年9月14日	青柳和仁	よくわかる！？デジタルアーカイブとIIIF	第9回 中国・四国・九州・沖縄地区大学図書館職員フレッシュパーソンセミナー
2021年11月12日	赤木智香	新型コロナウイルス感染拡大の影響下における島根大学附属図書館の学生協働（事例報告）	令和3年度 第57回日本医学図書館協会 中国・四国地区会総会
2021年12月25日	三村のぞみ	Web VR フレームワーク「A-Frame」を使用した「VR図書館ツアー」の紹介	『専門図書館』第307号
2022年2月24日	矢田貴史	島根大学附属図書館における地域資料の保存と公開	令和3年度島根県立図書館郷土資料モニター連絡会議

### 本館 Main Library in Matsue

〒690-8504 島根県松江市西川津町1060  
Tel (0852)32-6083 Fax (0852)32-6089  
竣工：1978(昭和53)年1月17日  
増築竣工：1984(昭和59)年12月25日  
耐震・機能改修：2013(平成25)年2月28日  
構造：鉄筋コンクリート造3階建、書庫8層  
面積：6,826㎡  
席数：557席



### 医学図書館 Medical Library in Izumo

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1  
Tel (0853)20-2090 Fax (0853)20-2095  
竣工：1979(昭和54)年3月19日  
耐震改修：2007(平成19)年12月20日  
構造：鉄筋コンクリート造3階建  
面積：1,819㎡  
席数：219席



